



～14歳の問い～

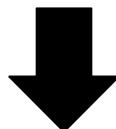
自分の気持ちと相手の気持ちを取り入れ理解するにはどうすればよいのか



14歳の問い

自分の気持ちと相手の気持ちを取り入れ
理解するにはどうすればよいのか

問いの設定理由 & どのような思いでH.Wに臨んだのか



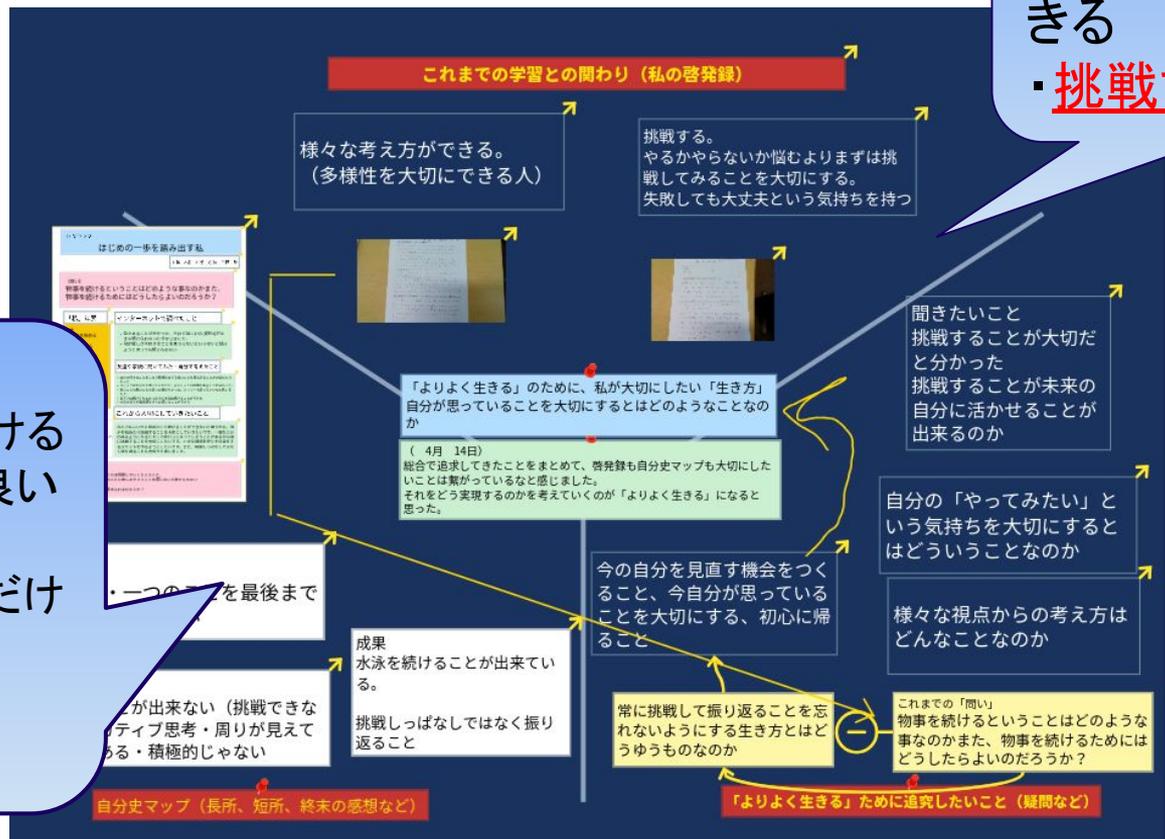
- ・これまでの追究で人との関わり方が大切だと分かったから
- ・自分と違った意見の人への対応の仕方は難しいと思うため人と関わる上で大切なことはどのようなことなのか知りたいと思ったから

これまでの問いのサイクル

啓発録

- ・様々な考え方ができる
- ・挑戦する

自分史マップ
問い: 物事を続けるにはどうしたら良いのか
答え: 挑戦するだけではなく
振り返ることが大切



校外学習

- ・興味がない事もやってみる。そうすれば自分が何がしたいのかわかる
- ・**楽しい**という気持ちが一番大切

校外学習から学んだこと

人の人生を左右する仕事

無実の場合でも被疑者になってしまった場合助けられるのは検察官のみ

中立公正の立場から判断する

裁判官
公正の立場に立ち、どちらかに偏入しているように思われぬようにする。相手の立場に立つ

検察官
素朴な正義感を大切にしている
他人への影響が大きい

興味がない事もみる。そうすれば自分が何がしたいのかわかる。楽しいというのが一番大切。

裁判官（検察官）という立場で大切にしていること

自分が願っている結果にならなかったらどうしているのか

証拠が少ない時などは、なんでダメだったのかを考えて次に繋がるのが大切

相手の立場に立つということ、その人にどう向き合うのか、被害者や被疑者だけではなくその家族にも影響を与えるから慎重に行わないといけない

私の「14歳の問い」（月日）
自分の意見と相手の意見を取り入れて考えるということとはどのようなことなのか

物事をよく考えているうえで大切にしていること

判断するときの気持ち

講演会

- ・相手のことと自分のことを理解する
- ・自分の価値観と相手の価値観と上手く付き合っていく
- ・**多様な視点**

多様な視点は未来でとても重要になる視点

倉石さんの講演会から学んだこと

自分が思っていることを大切にすることはどのようなことなのか

自分の意見だけではずっと大切にすることは難しい
相手の意見があるからこそ自分の意見だと思った

自分の意見と相手の意見を取り入れて考えるということとはどのようなことなのか

相手の立場に立ち考え、自分や相手の気持ちを客観的に見るということをする。自分の意見がどんなことなのか理解する必要がある

自分のしたいことを理解するためにはどうすればいいのか

「よりよく生きる」のために、大切にしたい「生き方」

「よりよい生きる」ために追究したいこと

H.Wでの社会体験学習を通して

受け入れ事業所名：つましな保育園

体験を通して感じたこと

子供たちと目線を合わせて笑顔で話したり関わったりすることが大切

目線を合わせると
安心してくれる

その子に合った関わり方やコミュニケーションの仕方がある

一人ひとりと関わる
時間が必要

相手の立場に立ち何を望んでいるのか考える

子供たちを一つの
まとまりとして見ない



学んだこと

1日目

- ・話を聞いてあげることの大切さ
- ・相づち
- ・マスクを外す
- ↳ 表情をよく見ている
安心させてあげることができる

2日目

- ・一人ひとりとどう関われば良いのか
- ・一人ひとりの行動をよく見る
- ・なぜその行動をしたのか理解する

Q&A

つましな保育園武田先生

Q 喧嘩してしまったときはどうしていますか

A 一人ずつ話を聞く。お互い話を聞いてもらう

↳ 伝えたいこと

思いを伝えることが大切

Q とつしても怒らな

A いけないことはいけない 理由をきちんと伝えてあげる

らないと不安になる

↳ 分か



問いに対する私の考え

自分の思いを相手に伝え
相手の思いを読み取り聞く
話やすい環境を作る

これからの生き方

相手の気持ちを読み取れる自分や自分の気持ちを伝えられる自分になる

What is good communication?



ヒューマンウィーク 成果発表スライド（短編）

追求動機・経緯

ヒューマンウィークで将来への『14歳の問い』を立てることに

【疑問】 そもそも社会・将来で大切なことはなんだろう

【考え】 社会は人が共生しあう場 つまり人との関わりが重要

【疑問】 社会においての人との良い関わり方とはなんだろうか

【14歳の問】 社会においての人との良い関わり方とはなんだろうか



職業体験での追求

職業体験で附属長野小学校を訪れました



職業体験の内容

- ・ 先生方の園芸作業の手伝い（プランター作り）
- ・ 指定されたクラスと一緒に共同生活（授業や掃除, 給食など）

職業体験での追求



「1つの学級」という
コミュニティ

体験先の小学生との関わりから感じたこと



職業体験での追求



「社会」「会社」という
コミュニティ

体験先の小学生との関わりから感じたこと



十人十色



多
様
性
の
社
会

【結果】 職業体験では（多様性で）十人十色な社会を感じた

【疑問】 「人との良い関わり方」など本当にあるのだろうか？



追求の結論

相手の持つ価値観や考え方を受け入れ
相手に適する関わり方を模索していくべき